



2024年12月19日発行 会報第1218号

今週のプログラム

(2024年 12月19日 第1218回例会)

クリスマス家族例会

担当:山本 友亮親睦委員長

次回のプログラム

(2025年 1月9日 第1219回例会)

新年例会

担当:山本 友亮親睦委員長

第1217回例会 (2024年 12月12日) の記録

<会長の時間>

高尾 修会長

『疾病予防と治療』

12月は、疾病予防と治療月間です。12月のガバナー月信に2660地区大橋秀典ガバナーは、国際ロータリーのホームページには、なぜ私達ロータリアンが疾病予防について取り組むのかについて、次のように書かれていると述べておられます。誰にとっても「健康であること」は、何より大切。でも、基本医療を受けられない人は世界で4億人と言われています。質の高い治療を受ける権利はすべての人にあると、私たちは信じています。

世界で数百万人が病気によって苦しみ、貧困を強いられています。私たちが疾病の予防と治療に力を注ぐのは、このためです。病気の蔓延や医療不足に悩む地域社会に、仮設クリニックや献血センター、研修施設をつくったり、医師と患者と政府が協力出来るインフラを設計するなど、世界中のロータリー会員は、人々がより良い医療を利用できるよう支援しています。

ロータリーは、疾病の原因と影響を減らすための活動をします。この分野のプロジェクトは、医療サービスへのアクセスの改善および拡充、医療機器の提供、または医療従事者の研修によって医療システムを強化します。

(疾病予防と治療の目的と目標)

ロータリー財団は、ロータリー会員が以下のような活動によって疾病を予防し、治療することに支援します。

1. 地元の医療従事者の能力向上。
2. 伝染病の伝播を食い止め、非伝染病の発生に影響を減らすための、疾病予防・治療プログラムの推進。
3. 医療システムの強化。
4. 臨床治療および身体障害のためのリハビリの提供。
5. 疾病予防と治療に関連した仕事で、活躍していくことを目指す専門職業人の為の大学院レベルの奨学金支援。

<本日のゲスト>

2002～2003年度 ロータリー財団奨学生 加藤 真理様

<出席報告> 水本 徹 SAA

会員数 17名 (内出席免除会員 1名)
本日の出席者数 8名
(内出席免除会員 0名・名誉会員 0名)

本日の出席率 50%

<ロータリーソング> 全会員

♪それこそロータリー

<本日の演奏曲目> 近藤 美里さん

1. EL CHOCLO
2. CAMINITO
3. ライムライトより「テリーのテーマ」
4. 魅惑の宵
5. 今日の日はさようなら

<ファインセッション>

高田 宗慶 SAA 補助

例会場拠金 ¥10,003



<幹事報告>

水本 徹 SAA(藤田幹事代理)

1. 東日本大震災ともしび会よりクリスマスカードが届きました。

<SAA 報告>

水本 徹 SAA

※ニコニコ奉仕金

相原会員 コメントなし

※ロータリー財団

高尾会員 本日はファイヤーサイドミーティングです。

※米山記念奨学会

水本会員 寒い！！

高尾会員・小山会員 コメントなし

※メイプル基金

水島会員 たりるかな？

山本(友)会員 本日もよろしく御願います。

小山会員 コメントなし

《近況のご報告》

2002-2003 年度 ロータリー財団奨学生 加藤 真理様

はじめましての方も多いのですが、私は千里メイプル RC 推薦の 2002-2003 年度ロータリー財団奨学生として、カナダ バンクーバーのブリティッシュコロンビア大学 大学院教育学部に留学させて頂き、修士号を取得させて頂きました。留学に際しましては、岡部会員には大変お世話になりました。箕面のご自宅にはたびたび呼んでいただき、ケーキをごちそうになりました。現在、自分が教育をする立場になりまして、世界中のロータリークラブが若者を育てるプログラムに力を注いでいる事を、ひしひしと感じております。

留学後は一旦帰国しまして千里メイプル RC にご挨拶に伺い、3 年後にカナダに渡り、バンクーバーで教職に就きました。日本からやって来る留学生に英語を教え、地元のカナダの方には生涯学習センターで日本語を教えています。その前は公立大学でも日本語を教えて参りました。

それから、学校を設立して校長やマネージャー業をした後、Focus Education という個人事業を立ち上げて独立しました。今回の来日で経済局、各地の教育委員会でも英語のワークショップをさせて頂きました。「日本が外国からどのように見られているか」また「日本の若者が外国へ出て行こうとしない」という問題をいろいろな学校が憂いている現状があります。

私は、AI やチャット GPT などを取り入れて教育サービスを提案して行きたいと思っております。カナダという国はダイヴァース ソサエティーで多種多様な人種の集まりです。教室の中では、10~20 の言語が飛び交っておりますので、それをハンドリングして行きながら学べることを日本の先生方や教科書に還元することが、ロータリーを通じてカナダで学ばせて頂いた私の役割と思っております。

カナダで 20 年暮らして感じるのですが、日本の素晴らしい所は、日本人が秩序を守ることです。駅のホームではきちんと並んで電車の到着を待ち、新幹線に乗車すると寝ているお客様への配慮でイヤホンの音漏れや PC のキーボード音への注意のアナウンスが流れており、日本人はそれに対して心遣いをします。カナダではこのようなことは まったく無く、察する気持ちがありません。でも日本人が世界に出て行くためには、ある程度のずぶとさが必要かと思っております。今後も日本とカナダを繋ぐために、何かお役に立てる事がございましたら、是非お声がけ下さい。本日は例会に参加させて頂きまして、ありがとうございました。



ファイヤーサイドミーティング【会長主催】

高尾 修会長

来年3月に事務所の契約解除が決定し、近藤さんの例会出席は来週12月19日が最後となりました。渡邊会員が事務局業務を引き継ぎ、近藤さんには1月・2月は電話でのサポートをお願いしています。会員数の減少により、いよいよ事務局経費を削減しなければクラブを運営して行くことができなくなりました。このクラブを存続できるように、できる事から改革して行こうという考えでの決断です。今後は金銭や物資の寄付だけではなく、我々が実際に参加して感動を得られる奉仕活動をしたいと思っております。できれば私の任期の6月までに実現したいと考えています。また、それが改革に繋がると思います。このままではこのクラブに友人を誘う事ができません。私個人も探してみますが、来年は是非皆様お一人お一人からのご提案をよろしく申し上げます。



<委員会報告>

社会奉仕委員会

能登への支援物資をたくさんお持ち込み頂き、ありがとうございました。来週は山本 加奈子先生もお見えになりますので、被災地への運搬方法をご相談させて頂くことにします。

山本 友亮会員

親睦委員会

クリスマス例会への参加人数は現在55名ですが、演武の小学生がインフルエンザで欠席になる可能性もあります。座席配置などは迫ってご連絡致します。

<退職のご挨拶>

事務局 近藤 美里

本日は思いがけず、立派な花束を頂きまして、ありがとうございます。過日グループメールにて会員の皆様には、既にご挨拶をさせて頂きましたので重複致しますが、ロータリーを通じて多くの方々との出会いがあり、学びがあり、貴重な経験をさせて頂きまして深く感謝申し上げます。高尾会長からもお話しがありました様にクラブの事情による退職となり、非常に残念ではありますが、1998年に苦勞して立ち上げられましたこのクラブで共に歩ませて頂きました思い出を胸に刻み、これからも千里メイプルRCの未来をずっと見守り続けて参ります。ちなみに本日で最後となりますピアノ演奏の曲目は、相原先生からリクエストを頂きました。長年に亘り例会での演奏をお聞きいただきまして、皆様ありがとうございました。

